

学術機関誌『グローバル研究』執筆要項

1. 原稿は横書きとし、原稿の文字数は以下の通りとする。
 - 論文：12,000～20,000字程度（400字詰め原稿用紙換算 30～50枚程度、図表含む）
 - 研究ノート：4,000～8,000字程度（400字詰め原稿用紙換算 10～20枚程度、図表含む）
 - 書評（論文）：2,000～12,000字程度（400字詰め原稿用紙換算 5～30枚程度、図表含む）
2. 論文には、本文・注・文献リスト・図表のほかに、表題紙、欧文要約（英文タイトルを含む）、およびキーワードを添付すること。
 - (1) 表題紙には、題名の全文、著者名、所属機関名、職名、Eメールアドレスのみを記す。
 - (2) 本文の冒頭に題名を記載する。著者名・所属機関名・職名・Eメールアドレスは本文には記載しない。
 - (3) 本文には必ずページ番号をうつ。
3. 論文の要約は欧文で 400 語以内、キーワードは 5 個以内とし、本文の前に添付する。
4. 「本文」には、見出し、小見出し、注、文献リスト、図表までを含むこととし、これらを合計した文字数が規定の分量におさまらなくてはならない。表紙、およびキーワードに使用された文字数については、この制限外とする。
5. 原稿の書式は、原則として以下の通りとする。
 - (1) 原稿は A4 判のサイズとし、横書き 40 字×40 行で作成する。
 - (2) 注と文献リストを別にする。参照文献の本文、注における挙示は、著者名（発行年：ページ数）または、（著者名 発行年：ページ数）とする。
 - (3) 参照文献は、著者名、発行年、題名、出版者（欧文の場合はその前に出版者所在地都市名を併記）の順に記述すること。欧文の書名はイタリックにすること。
 - (4) 注は、本文中の該当箇所の右肩に上付き文字で順に 1) と番号をうち、注自体は本文の後にまとめて記載する。
 - (5) 図表、並びに写真を本文で使用する際には著作権者の了解を得ることなく、他者の図版を転用してはならない。